

IoTにおける情報の共有 クラウド管理システム

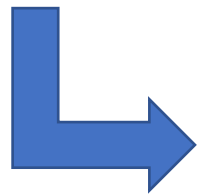
ネットワーク信号処理研究室
松岡舜典

IoT (Internet of Things)

- 「モノ」をインターネットに接続し、データのやりとりを行う仕組み

例)

- 外出先でエアコンを操作し、帰宅時に涼しい部屋で過ごせる
- 農業用地の日照量、温度、湿度などを監視する



IoP

loP (Internet of Plants)

loT : 「モノ (Things)」のインターネット

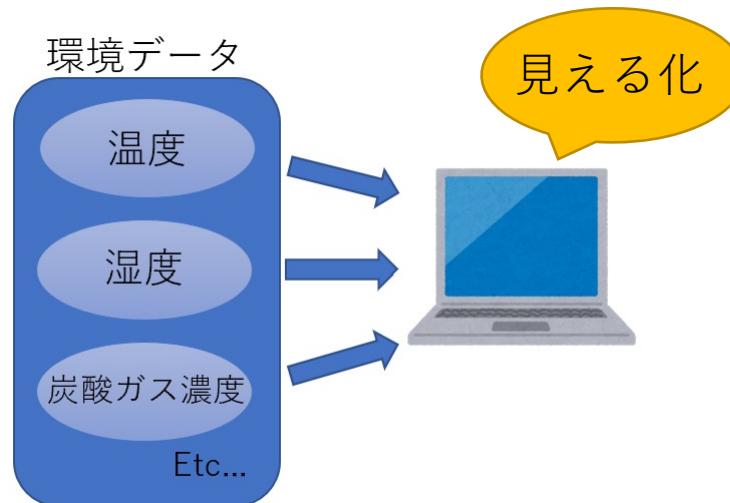
loP : 「植物 (Plants)」のインターネット

高知県ではloPプロジェクトとして
「施設園芸農業」に力を入れている

IoTプロジェクト

- 「Next次世代型」園芸システムの普及を目的とした高知県が取り組むプロジェクト
- 「Next次世代型」園芸システムではIoTクラウドを導入する

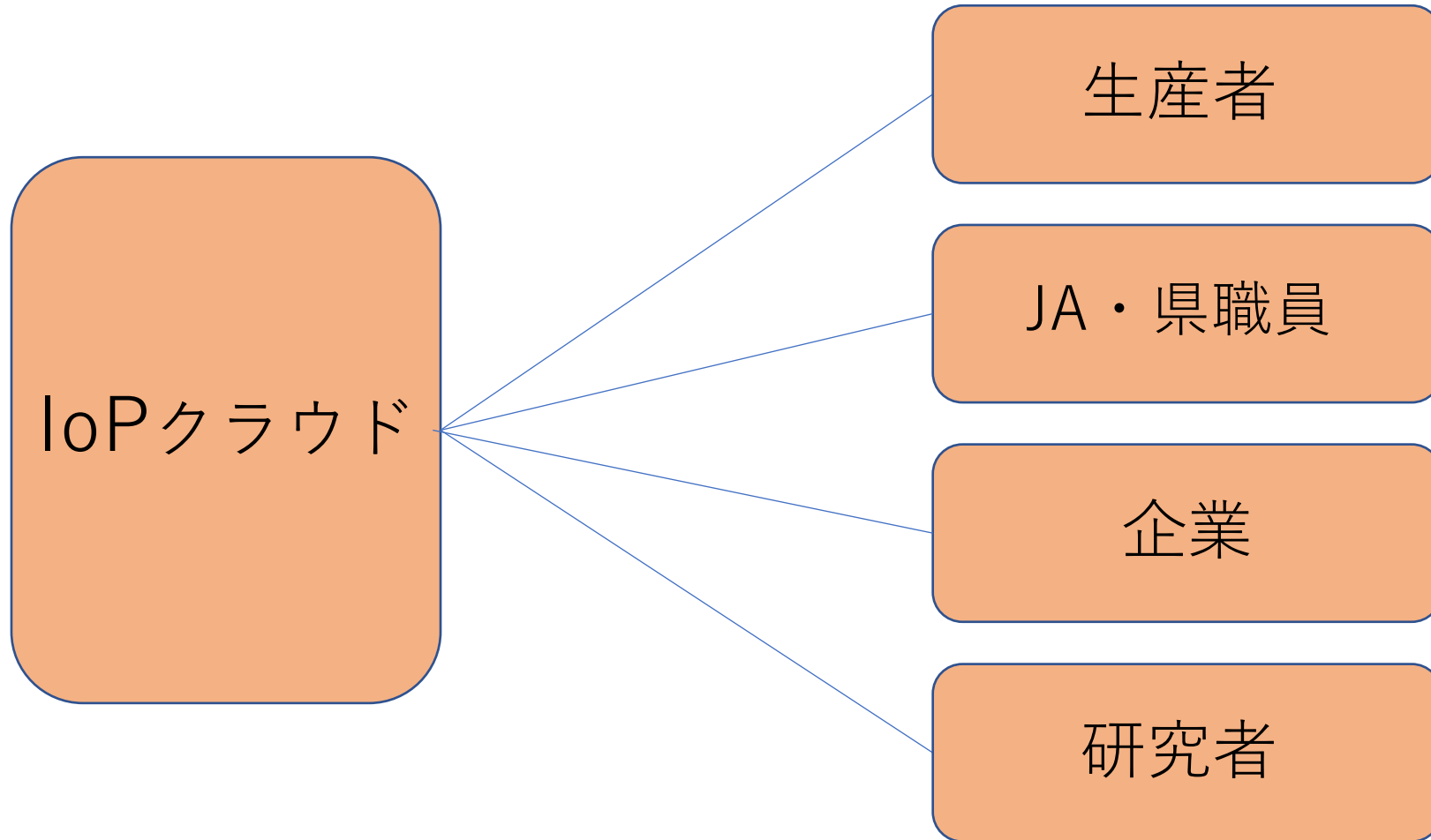
現在(次世代型)



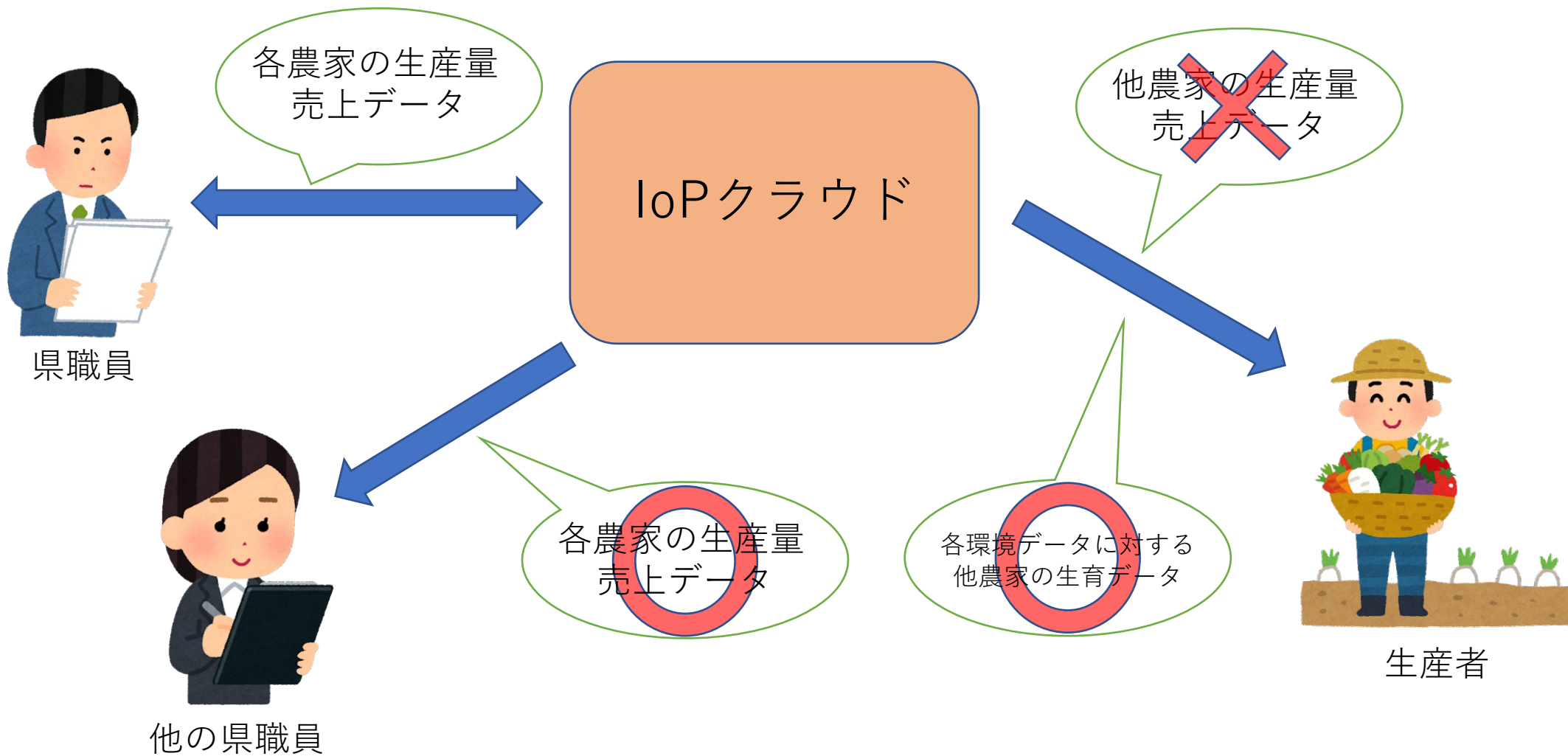
IoTクラウド

- IoTで接続した農業機器のデータや出荷データなどをリアルタイムで集約するクラウド型データベースシステム
- データベースにAIを組み合わせ機械学習などにより栽培管理の最適化や出荷時期の予測を行う

IoTクラウドの利用者



データの取捨選択

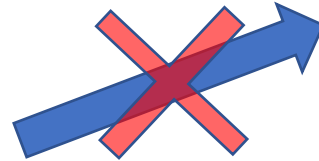


IoTの現状

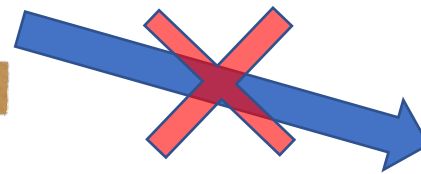
IoTクラウド



各農家の管理者



各農家の家族

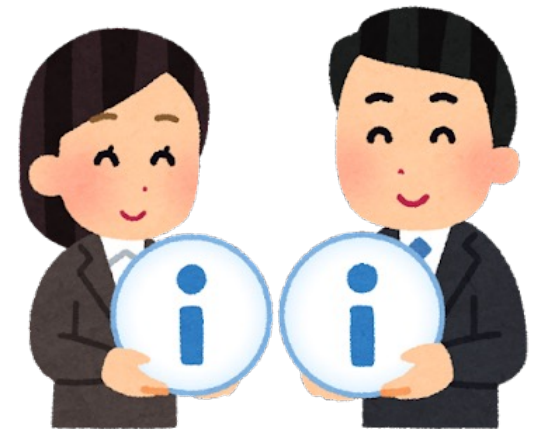


各農家の従業員

私たちの研究

情報を受けとった人が
内部で共有・管理できるような仕組み

について研究しています



ご清聴ありがとうございました